



## 2020年5月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年4月9日

上場会社名 株式会社ドーン

上場取引所 東

コード番号 2303 URL <https://www.dawn-corp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮崎正伸

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役兼管理部長 (氏名) 近藤浩代

TEL 078-222-9700

四半期報告書提出予定日 2020年4月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年5月期第3四半期の業績(2019年6月1日～2020年2月29日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第3四半期	667	10.5	151	15.6	155	14.7	109	17.4
2019年5月期第3四半期	603	8.0	131	30.2	135	30.5	93	31.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期第3四半期	34.43	
2019年5月期第3四半期	29.38	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年5月期第3四半期	1,719	1,569	91.3
2019年5月期	1,645	1,475	89.7

(参考)自己資本 2020年5月期第3四半期 1,569百万円 2019年5月期 1,475百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期		0.00		7.50	7.50
2020年5月期		0.00			
2020年5月期(予想)				8.50	8.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年5月期の業績予想(2019年6月1日～2020年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,030	15.3	257	28.5	261	27.3	185	18.6	58.24

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3)四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

### (3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年5月期3Q	3,300,000 株	2019年5月期	3,300,000 株
期末自己株式数	2020年5月期3Q	108,183 株	2019年5月期	115,983 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年5月期3Q	3,188,088 株	2019年5月期3Q	3,182,197 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予測等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記の予想の前提条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2019年6月1日から2020年2月29日まで)におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、米中の貿易摩擦をめぐる動向や英国のEU離脱問題に加え、世界的に拡大した新型コロナウイルス感染症が国内外の経済に与える影響には注視が必要であり、先行き不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く環境につきましては、防災・減災に係る公共投資は堅調に推移しており、ICTを活用した対策を実施する地方自治体が増加していることから、ICTサービスに対する需要の拡大が見込まれます。その一方で、新技術の高度化・多様化に対応するための技術者不足が課題となっております。

このような状況の下、当社は、全国の地方自治体に対して、防災・防犯・救急といった安心安全に係わる分野を中心にクラウドサービスや受託開発の受注獲得に向けて積極的な営業展開を行うとともに、顧客の年度末に納期が到来する受託開発案件の履行に注力いたしました。

また、第2四半期に引き続き、神戸市消防局等において救命・救急の現場でスマートフォンによるビデオ通報を行い、救助活動を支援する新サービスの実証実験を実施いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高につきましては、受託開発の検収時期の影響によって受託開発売上が前年同四半期比で11.5%減となりましたが、クラウドサービスの利用料収入が前年同四半期比で19.8%増となったこと等により、667,060千円(前年同四半期比10.5%増)となりました。

利益につきましては、販売費及び一般管理費は前年同四半期比で増加したものの、売上高の増加により営業利益151,623千円(前年同四半期比15.6%増)、経常利益155,730千円(前年同四半期比14.7%増)、四半期純利益109,756千円(前年同四半期比17.4%増)となりました。

なお、当社事業は顧客の決算期が集中する3月に売上計上される受注が多いため、第4四半期会計期間に売上高が偏重する傾向にあることから、各四半期の業績に季節変動があります。

また、当社は地理及び位置情報事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、1,719,151千円となり、前事業年度末と比較して73,921千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が171,663千円、有価証券が58,068千円それぞれ減少した一方で、金銭の信託が200,000千円、仕掛品が64,095千円、投資有価証券が38,743千円、それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、149,695千円となり、前事業年度末と比較して20,077千円の減少となりました。これは主に、賞与引当金が22,640千円増加した一方で、未払法人税等が20,075千円、買掛金が6,411千円、流動負債のその他が11,461千円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、1,569,456千円となり、前事業年度末と比較して93,999千円の増加となりました。これは主に、四半期純利益の計上により利益剰余金が85,876千円増加したこと等によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

発表日現在において、新型コロナウイルス感染症が当社の業績に与える特段の影響が見られないことから、2020年5月期の業績予想につきましては、2020年1月9日に公表いたしました数値から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,098,724	927,061
売掛金	109,931	118,110
有価証券	58,068	-
金銭の信託	-	200,000
仕掛品	2,117	66,212
貯蔵品	3,356	2,928
その他	22,943	14,683
貸倒引当金	△109	△118
流動資産合計	1,295,032	1,328,879
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,277	3,999
工具、器具及び備品(純額)	5,072	4,781
有形固定資産合計	9,349	8,780
無形固定資産		
ソフトウェア	3,076	1,946
無形固定資産合計	3,076	1,946
投資その他の資産		
投資有価証券	292,529	331,272
その他	45,241	48,272
投資その他の資産合計	337,770	379,545
固定資産合計	350,196	390,272
資産合計	1,645,229	1,719,151

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	18,887	12,475
未払法人税等	40,686	20,610
未払消費税等	15,315	14,568
賞与引当金	-	22,640
その他	52,827	41,366
流動負債合計	127,716	111,661
固定負債		
長期未払金	27,430	19,965
その他	14,626	18,069
固定負債合計	42,056	38,034
負債合計	169,772	149,695
純資産の部		
株主資本		
資本金	363,950	363,950
資本剰余金	358,313	366,314
利益剰余金	762,849	848,725
自己株式	△11,276	△10,518
株主資本合計	1,473,835	1,568,471
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,621	984
評価・換算差額等合計	1,621	984
純資産合計	1,475,456	1,569,456
負債純資産合計	1,645,229	1,719,151

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年6月1日 至2019年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自2019年6月1日 至2020年2月29日)
売上高	603,550	667,060
売上原価	231,665	244,383
売上総利益	371,885	422,676
販売費及び一般管理費	240,761	271,053
営業利益	131,123	151,623
営業外収益		
受取利息	86	73
受取配当金	16	17
有価証券利息	2,098	2,306
助成金収入	2,380	1,387
その他	106	321
営業外収益合計	4,687	4,107
経常利益	135,811	155,730
特別利益		
投資有価証券売却益	-	3,399
特別利益合計	-	3,399
特別損失		
固定資産除却損	0	-
特別損失合計	0	-
税引前四半期純利益	135,811	159,130
法人税等	42,320	49,373
四半期純利益	93,491	109,756

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。